

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名		小規模保育施設の誘致				所管	教育委員会 児童保育課	
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	209	計画事業名	小規模保育事業の整備			
	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-2. 次の世代の育成					事業の開始・終了年度	
		[小 柱] (2)就学前児童に対する教育・保育の充実					[事業開始]	平成26年度
		[施策] ②多様な保育サービスの展開					[終了予定]	- 年度
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区小規模保育事業改修費等補助金交付要綱				
	事業対象	直接の対象者:保育事業者 最終的な対象者:区内の就学前児童及びその保護者						
	事業目的	増加が見込まれる保育需要に迅速に対応し、保育所待機児童の解消を図るため、0歳から2歳児を対象とした小規模保育所施設を開設し、安心して子育てできる環境づくりを実現することを目的とする。						
	事業内容	優良な運営事業者の選定を行うため、選定委員会を開催する。小規模保育所施設認可に係る事務、保育事業者への助言及び指導を行う。また、小規模保育所施設開設準備経費等の一部を補助する。 平成28年6月にビーフェア上野御徒町保育園を、平成29年4月に蔵前らる小規模保育園を開設した。						
委託の有無	一部委託	委託内容	台東区小規模保育事業運営事業者選定に係る参加申請事業者財務評価実施委託					
補助金の有無	国・都							
事務事業の実績	種別	指標の名称	(単位)	目標値 (30年度)	26年度	27年度	28年度	
	活動指標	補助件数	件	1	4	1	2	
		成果指標	施設整備数(開設数)	か所	2	-	1	2
	保育利用定員増加数		人	38	-	78	38	
	決算額 (単位:千円)				95,653	19,770	44,711	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			1,700	1,573	4,904	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			0	0	4	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			95,654	19,771	44,708	
		総経費			97,354	21,344	49,616	
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0	
その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			73,368	16,332	35,121			
一般財源(区負担額)			23,986	5,012	14,495			
前回評価から改善した事項	選定や整備のスケジュールを短縮し、整備計画数から1施設追加して整備することができた。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	4	平成29年4月1日現在の待機児童数227名のうち0~2歳の占める割合が89.8%となっている。当該年齢を対象として、少ない面積かつ短い工期で整備できる小規模保育施設の必要性は増加している。					
	効率性	3	賃貸物件を活用した小規模保育施設の誘致を行っており、新規に小規模保育施設を新築することに比べ、工期が短く早期に開設ができ、また費用的にも低コストで誘致ができています。					
	手段の適切性	3	少ない面積かつ短い工期で整備できる小規模保育施設の整備は、台東区のような候補地面積が少ない自治体には有効な手段である反面、3歳児定員の充足を含めて整備を行っていかないと、卒園時に新たな待機児童を生むという側面もある。					
	目的達成度	3	平成27年3月に策定した「子ども・子育て支援事業計画」に基づき小規模保育施設を整備し、平成27年度末現在で、全計画を完遂したが、待機児童の解消に至っていない。しかしながら、平成28年度に比べ平成29年度における待機児童数は微減している。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	維持 拡大改善維持縮小廃止・終了	
小規模保育施設の整備にあたっては、卒園児の保育の継続をスムーズにするために、子ども・子育て新制度発足後5年間の間に連携保育所の設定を義務付けているので、3歳児定員の充足や、国制度の動向も含めて検討していく必要がある。								